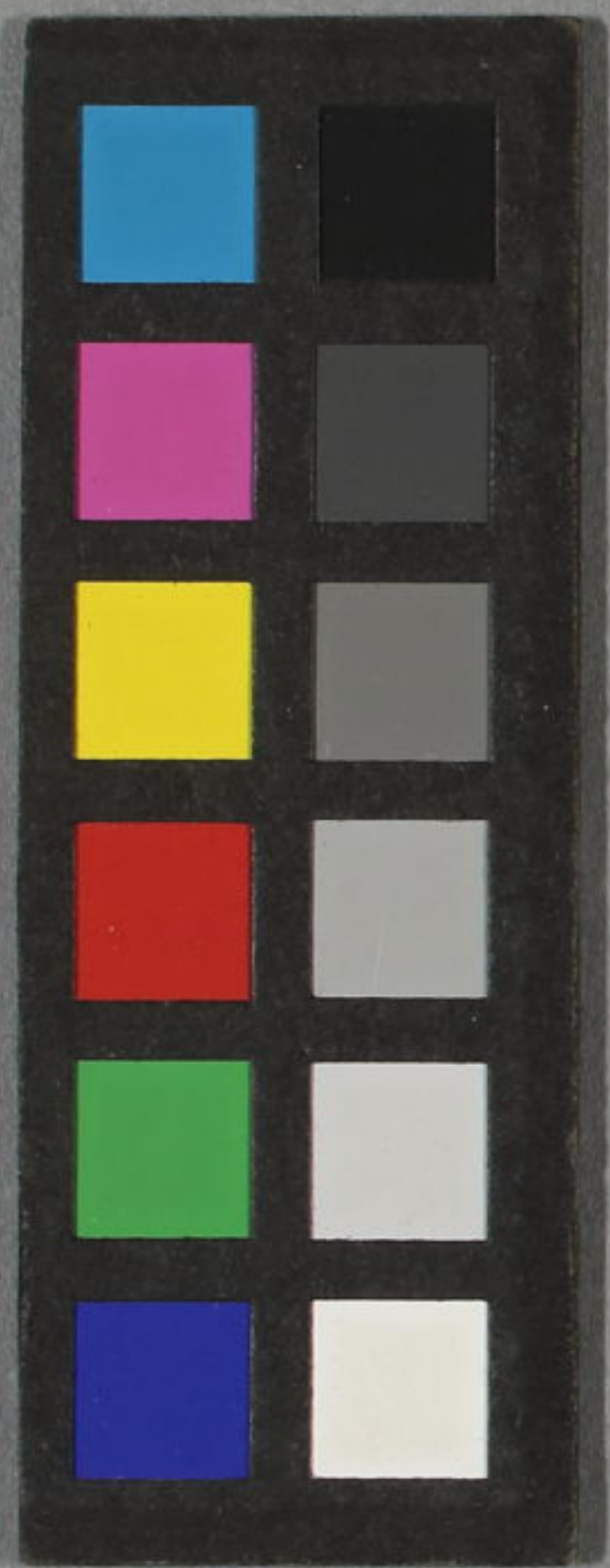


教訓乳母草紙

山東莽
京山作
香蝶樓
豐國画
二編上豆卷





再版

山東菴京山作
一陽齋豐國画

教訓乳母草紙

東陽書賈

芝三島街角

喜鶴堂發行



京山作



ちのいごをわづらひま
 ととちのいごをわづらひま
 つと母へ孝あんなる
 かめえとけいあんなる
 らうあんなる百

日 かくて
 大女もろふ
 あらけらるわづらひ
 ちのいごをわづらひ

母のいごも
 百二十あんなる
 ちのいごも
 ちのいごも
 ちのいごも



大女母
 ちのいごも
 ちのいごも
 ちのいごも

ちのいごも
 ちのいごも
 ちのいごも
 ちのいごも



紅藍吏部 根原實紫 十二編より十五編迄 仙果作 進々賣出申の 國貞画

十一編松手兒松崎の郎と女中小島等以朝弄せり情不堪も水芝と
て實父壽祖留る。此武部野洲子鳥兒と共に北野詣の折柄大藏種村が
通るに到り末小童童と召救免遇ひ近江歸途中赤白も知良親會條にて
都く花麗き物語十一編裏書武部の危難を救ふ種村本心と失ひ大武部と合歡の
可成味此事。武部夫不疑と野洲子壽祖祈るも奇病小苦。終り
死ふ三等の悲哀を條多し十三編鳥兒武部を姉の誓と書と加へんと
大貳三位入美生松手兒嫉妬の惡念宣孝小殺さ宣孝も金創重くと落命
又北越ふれざる惟規の事を細記少將の君の貞操と説く十四編以下
の崖畧(別小記十八) 芝神明前 喜鶴堂主人敬白



^13
4450
2